



会長 山田 正
幹事 武川 毅
会報 村上 武彦 高田 次雄
 森田 峯 男
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2710回例会 2019. 9. 26 No.12

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・山田正会長 関孝会員代理、登米市役所企画政策課 主査小野寺崇様のスピーチにご期待申し上げます。
- ・関孝会員 本日のゲストスピーカーに、登米市役所 企画政策課、小野寺崇さんをお願い致しました。「うまし、たくまし、登米市」のシティプロモーションについて、少しでも関心を持っていただければ幸いです。
- ・布施孝之会員 本日のスピーチに期待して。
- ・村上武彦会員 スピーチに期待して。
- ・飯塚仁哉会員 関孝会員の代役スピーカー小野寺崇さんを歓迎して。
- ・佐藤幸一会員 関孝会員スピーチ楽しみにしております。
- ・江川元徳会員 秋、朝晩の温度差が激しいので、皆さん健康に注意して、世界の平和を願って。
- ・八谷郁夫会員 ゲストスピーカーの小野寺崇さん、市政報告よろしくお祈り致します。
- ・千葉吉男会員 先日、若鯨さんのゴルフコンペでハンディーに恵まれて優勝することが出来ました。
- ・菅野幸一郎会員 関孝会員のスピーチに期待して。
- ・佐藤静市会員 関孝会員のスピーチ歓迎いたします。
- ・菅原慶一会員 ゲストスピーカー小野寺崇様のお話に期待します。
- ・富士原裕子会員 本日の関孝会員のスピーチは、秋の爽やかな季節にぴったりのお話をうかがえるのでしょうか？ご期待申し上げます。
- ・武川毅幹事以下、ゲストスピーカーを歓迎して。
佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 佐竹孝行会員

佐々木源悦会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員
 布施孝尚会員 太田陽平会員 及川富男会員
 千葉正宏会員 伊藤幸子会員 佐藤哲哉会員
 後藤和人会員 及川長五郎会員 志賀昭洋会員
 以上、ありがとうございます。

会長要件 山田正会長

早朝の肌寒さを感じる季節となり、会員の皆様にはどうぞお体をご自愛下さい。
 9月も最終例会となり、先日21日(土)に日程変更されたクリーンアップ湖沼群には、佐沼RCから昨年より少なめの13名の参加でした。変更前の23日に「今、長沼に来ているがクリーンアップは中止ですか？」と数人から問い合わせがあり、佐沼RC参加数減少は周知不足も原因だったのかなと感じております。参加いただいた皆様方には大変ご苦勞様でした。
 又、当日の午後3時から古川東RC創立40周年記念式典が挙行政され、佐々木源悦会員と2名で参加してまいりました。古川東RCは、2009年度からの高校生キャリアアップ活動で国際ロータリーより2015年度「意義ある業績賞」受賞、ローターアクトからロータリアン育成までの「持続可能な循環型人材育成」、「世界農業遺産記念碑の寄贈」など活動状況の報告がありました。
 更に実行委員長からは、早坂竜太郎会長の紹介がありました。早坂竜太郎会長は、高校推薦で全く縁故の無い不動産会社に入社、29歳で取締役、39歳で代表取締役社長就任、自らは「ローターアクトで学んだロータリアン精神が役立った」と公言し、会長就任後の会員増強活動として、現在会員数21名を、年度内で40名への増強宣言をし、既に就任2ヶ月で10名の会員増強をする驚異的実績を上げ、精力的な会長のもと活気に溢れたRCとの印象を持ちました。
 式典には、国際ロータリー第3640地区にある姉妹クラブのソウル陽川RCから10名の招待出席に加え、駐

仙台大韓民国総領事2名の出席が有り、総領事より「日韓両国関係の発展を祈念する」との祝辞を頂き、国際情勢とロータリーの関係性を垣間見る盛大な式典でした。懇親会場では、佐々木源悦会員のビールも進み、築館RCの大場伸也会長との米山財団の蘊蓄で盛り上がり、充実の懇親会を過ごしました。9月28日(土)には第15回ロータリー日韓親善会議が仙台ウェスティンホテルにて開催されます。佐沼RCからは、八谷郁夫PG、武川毅幹事、私の3名が出席いたします。
 来月からは、事業が多岐に渡り繁忙となります。会員皆様方の更なるご協力をお願い申し上げます。

幹事報告 武川毅幹事

- ・ガバナー事務所より
ポリオ撲滅チャリティーTシャツ頒布について
会員全員分の注文をすることになりました。会員の自己負担はありません。サイズの確認をしますので、名簿にご記入願います。
- ・登米市産業フェスティバル実行委員会より
企業等出展者会議の資料が届く
- ・ボーイスカウト日本連盟より
ボーイスカウト連盟への支援に対するお礼状と、今後のお願いについて。
- ・訃報
元山田直志会員のご母堂様(志賀昭洋会員のご祖母様)が9月23日ご逝去されました。故人の冥福をお祈り致しますとともに、謹んでお知らせいたします。(詳細はFAXにてお知らせしています)

各委員会報告

- ・ロータリー情報委員会(八谷郁夫委員)
2021-2022年度ガバナーノミニニーが決定
鈴木俊一様(仙台南RC所属・2018-2019会長)
職業分類 生命保険
生年月日 1957年12月4日
入会 2005年9月22日
- ・職業奉仕委員会(布施孝尚委員長)
先週に引き続き10月10日(土)の企業訪問例会の出席をとっております。未記入の方はご記入の程よろしくお祈り致します(場所:伊豆沼農産)
- ・米山記念奨学会委員会(佐々木源悦委員長)
次週の当委員会フォーラムのお知らせ
ゲストスピーカー
米山記念奨学生のパンディーさん(ネパール)
東北大学大学院生、女性
- ・プログラム委員会(菅原慶一委員長)
確認のため、翌月のスピーチ、フォーラム関係の担当者にFAX連絡をしております。日にち等の変更がある場合はお知らせ下さい。

今週のスピーチ (担当: 関孝会員)

「登米市のシティプロモーションについて」
 ゲストスピーカー 登米市企画部企画政策課
主査 小野寺 崇 様
 登米市のシティプロモーションのゴールは、みんなに選ばれるまちになることです。そのために、市が持

つ魅力を生かしたイメージの確立による知名度・認知度を向上させること及び市民の登米市に対する愛着や誇りの醸成を図る取り組みをしています。



ゲストスピーカー
 小野寺 崇 様

なぜシティプロモーションを行わなければならないかといいますと、登米市が抱える課題である人口減少に対応するためです。将来にわたり活力のあるまちを持続していくために、人口の流出を防ぐとともに、観光客等の交流人口の拡大や、若者や子育て世代が増加するための取組が必要です。
 登米市の全国における認知度は、(株)ブランド総合研究所による地域ブランド調査平成28年によれば、1,000自治体中850位(県内では17自治体中15位)です。合併をした町ということで、そういった町は歴史が浅く認知度は低く魅力発信にまで至っておらず、全国的に代表する強いイメージがなく印象が希薄です。そのため登米市を全国から注目される存在にするためにはどうしたらよいかということで、3年前にこの事業をスタートしております。
 登米市といえば〇〇など、イメージの確立を目指して取り組み、市内の方には住んでいて良かった、市外の方には登米市に行ってみたく、住みたいと思っただけのような登米市を目指しております。

○平成28年度の主な取組

1. キャッチコピー・ロゴマークの制作
2. プロモーション動画の制作
3. WEBサイトの制作
4. PRツールの制作
5. 効果的な周知・宣伝活動

○平成29年度の主な取組

1. 登米市を体験する魅力喚起策の実施
2. プロモーション動画の制作
3. シネアド(映画館広告)の実施
4. WEBサイトのリニューアル
5. 効果的な周知・宣伝活動

○平成30年度の主な取組

1. 新たな魅力発信に向けた情報コンテンツの制作
 2. プロモーション動画の制作
 3. WEBサイトのリニューアル
 4. 効果的な周知・宣伝活動
- こういった取組によって平成29年度の認知度は1,000自治体中791位(県内18自治体中14位)と少し高くなりましたが、30年度は1,000自治体中876位(県内18自治体中16位)と低くなり、なかなか認知度が上がりません。令和元年度の主な取組は次の通りです。
1. キャラバンカーでのPR
 2. とめふるさと大使
 3. サポーターゼミの開催
 4. 「登米無双」を活かした展開
 5. 効果的な周知・宣伝活動
- 以上のような取組を通して登米市の魅力を全国に発信していきたいと思っております。